
スマートゲートウェイと接続されている ルータを交換された場合の通信設定手順書

株式会社エネゲート

ver1.0.0

はじめに

『**宅内のルーターを変更された場合にスマートゲートウェイ（又はスマートゲートウェイ mini）との通信が出来なくなる場合があります。**』

その際は、下記手順により本体の通信設定を変更していただけますようお願いいたします。』

◎ 下記の手順でスマートゲートウェイの通信設定を行います。

- ①ルーターのIPアドレスを調べる(P2へ)
- ②PCの通信設定を変更する(P6へ)
- ③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する(P13へ)
- ④PCの通信設定を元に戻す(P18へ)
- ⑤通信できることを確認する(P21へ)

◎ 【参考資料】

ルーターを変更するとスマートゲートウェイにアクセスできなくなる理由について(P23～P24)

◎ 【スマートゲートウェイの設定変更の際のお願い】

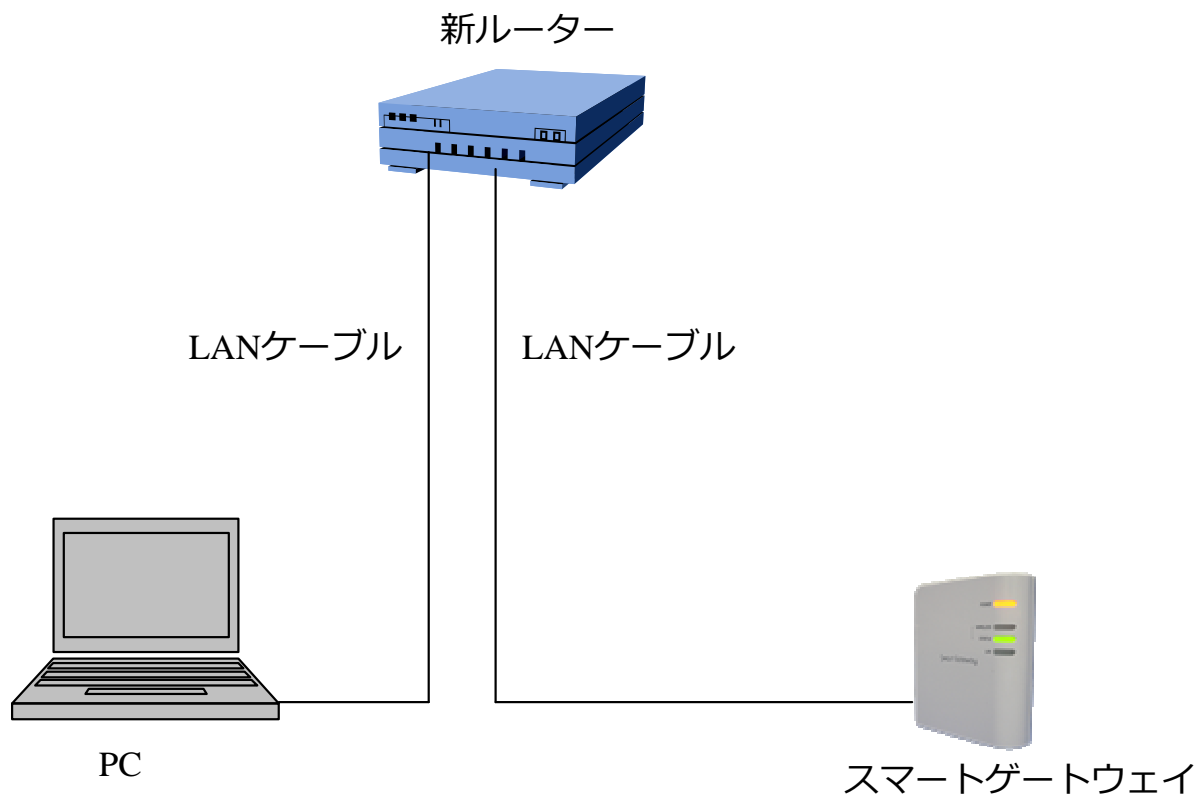
- ・本手順書はスマートゲートウェイ（型式TWS-1M）、スマートゲートウェイmini（TWS-2M）のどちらの機種についても同じ手順となります。ログイン画面が若干異なりますのでご了承くださいませようお願いします。
- ・掲載されている画面はMicrosoftが提供しているWindows7の場合です。
- ・本手順では、スマートゲートウェイ本体の内部設定（通信設定）を変更いただきます。そのため、本説明書に関するところ以外の設定変更は行わないようにしてください。故意に変更された場合や誤って変更された場合におかれましても、当社は何ら責任を負いません。十分、注意して作業いただきますようお願いいたします。
- ・通信設定はお客様のネットワークにより異なります。予めご利用状況を把握して作業いただきますようお願いいたします。

その他、ご不明な点がございましたら、下記URLより当社スマートエコワット専用ホームページへお問い合わせください。

URL: http://www.enegate.co.jp/smarteco_portal/support/index.html

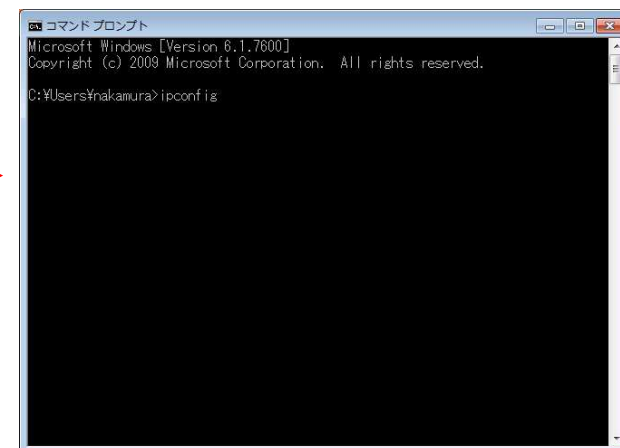
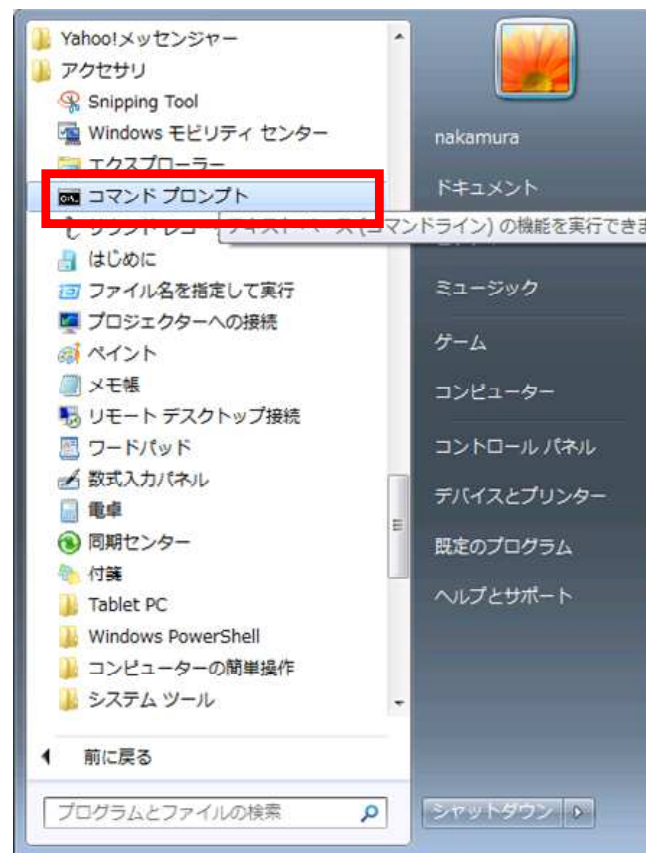
①ルーターのIPアドレスを調べる[1 / 4]

- ネットワーク情報を調べるため、接続が下記の通りとなっていることを確認してください。



① ルータのIPアドレスを調べる [2 / 4]

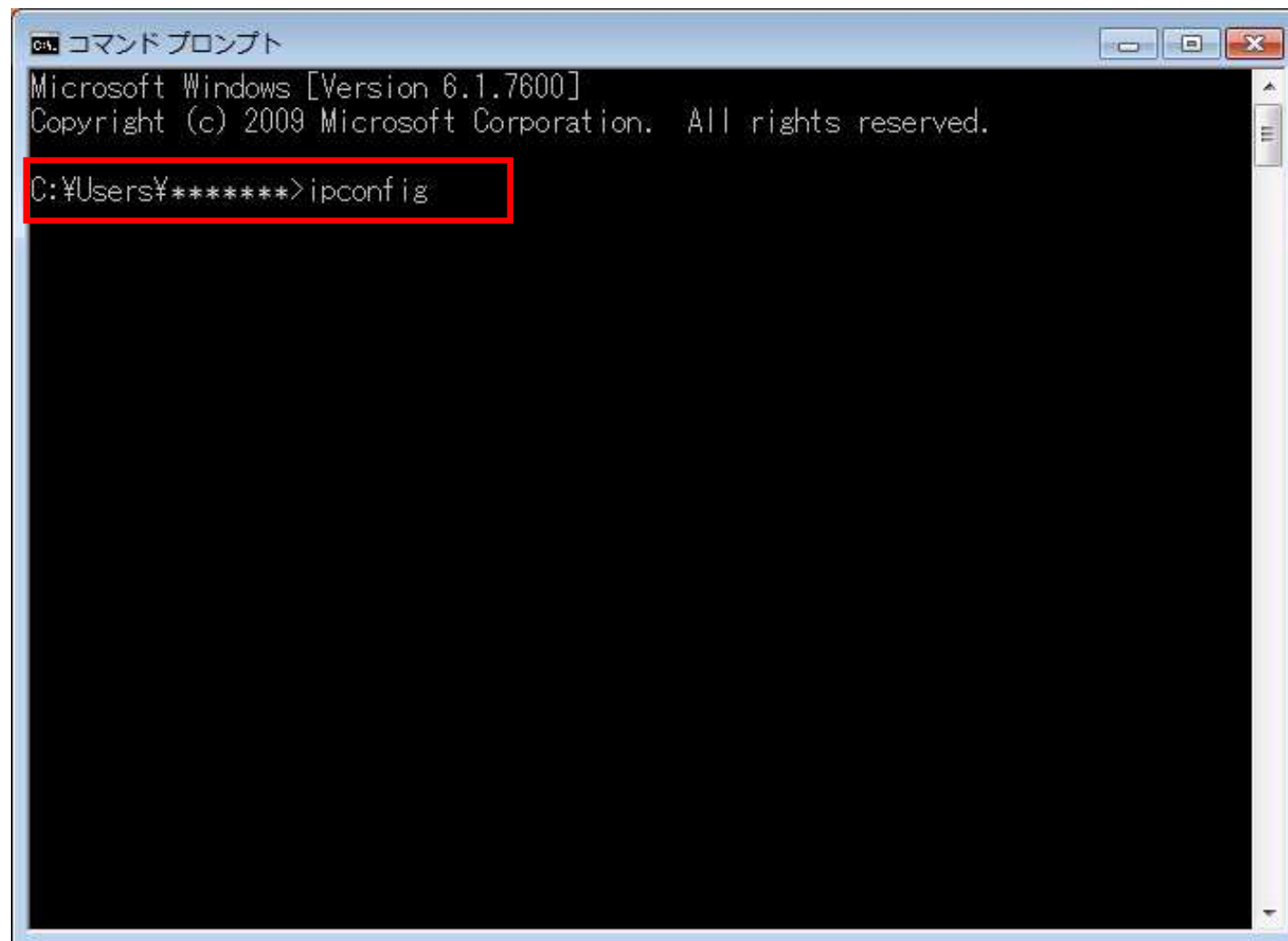
お使いのPCで、スタートメニュー⇒すべてのプログラム⇒アクセサリ⇒コマンドプロンプトを選択し「コマンドプロンプト」を起動させてください。



コマンドプロンプト画面

①ルータのIPアドレスを調べる [3 / 4]

右図コマンドプロンプト画面内の赤枠内のように、>に続いて「ipconfig」と入力し、エンターキーを押してください。→次頁の画面が表示されます。

A screenshot of a Windows Command Prompt window. The title bar reads 'コマンドプロンプト'. The main text area shows the following: 'Microsoft Windows [Version 6.1.7600] Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved. C:\Users*****>ipconfig'. The text 'C:\Users*****>ipconfig' is enclosed in a red rectangular box. The window has standard Windows window controls (minimize, maximize, close) in the top right corner.

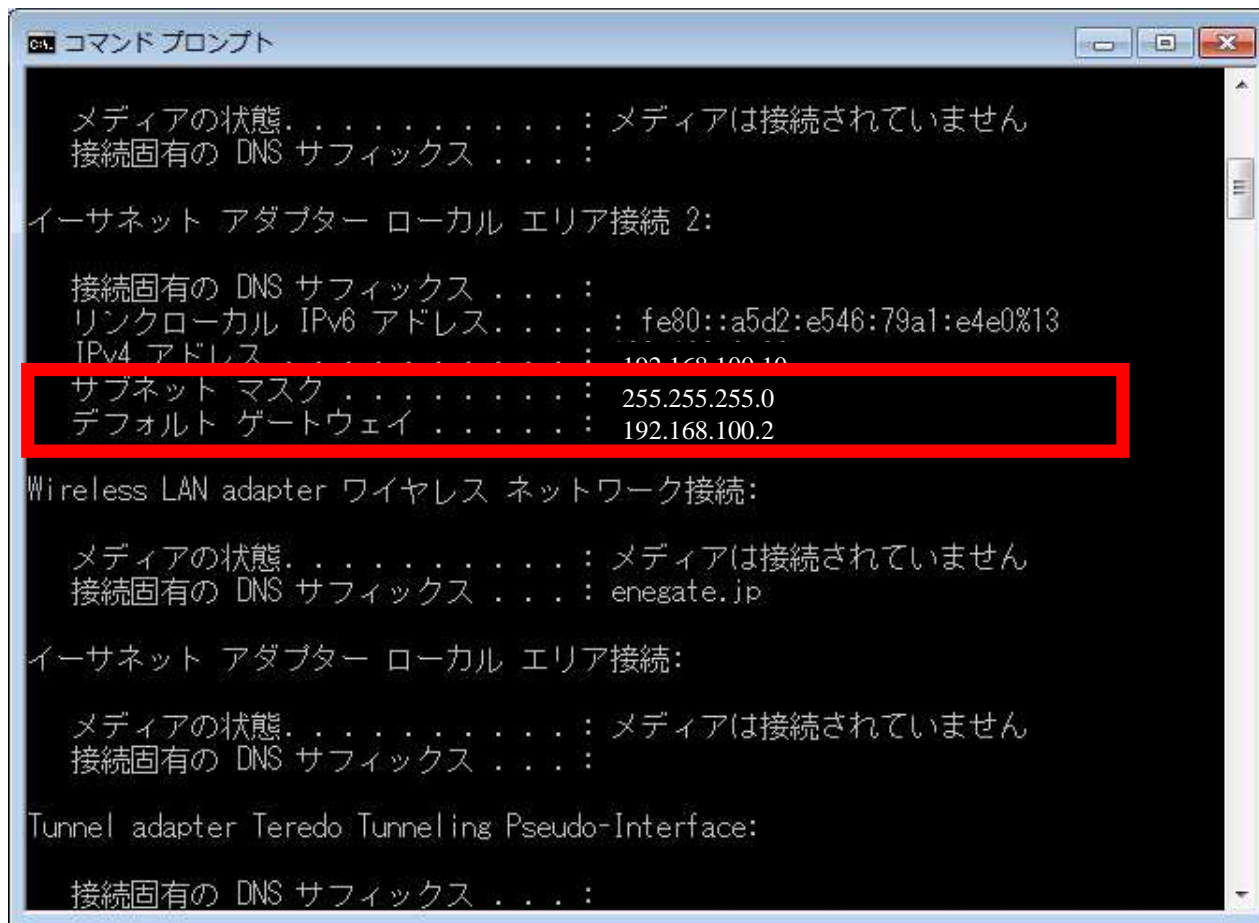
Ipconfig入力後のコマンドプロンプト画面

①ルータのIPアドレスを調べる [4/4]

・「デフォルトゲートウェイ」
「サブネットマスク」※を
メモしてください。
(P17③スマートゲートウェイ
のIPアドレスを設定する
【4/5】の設定で使用しま
す。)

※これらを総称して「IP
アドレス」と呼びます。

※IPアドレスは
お客さまの環境により異
なります。



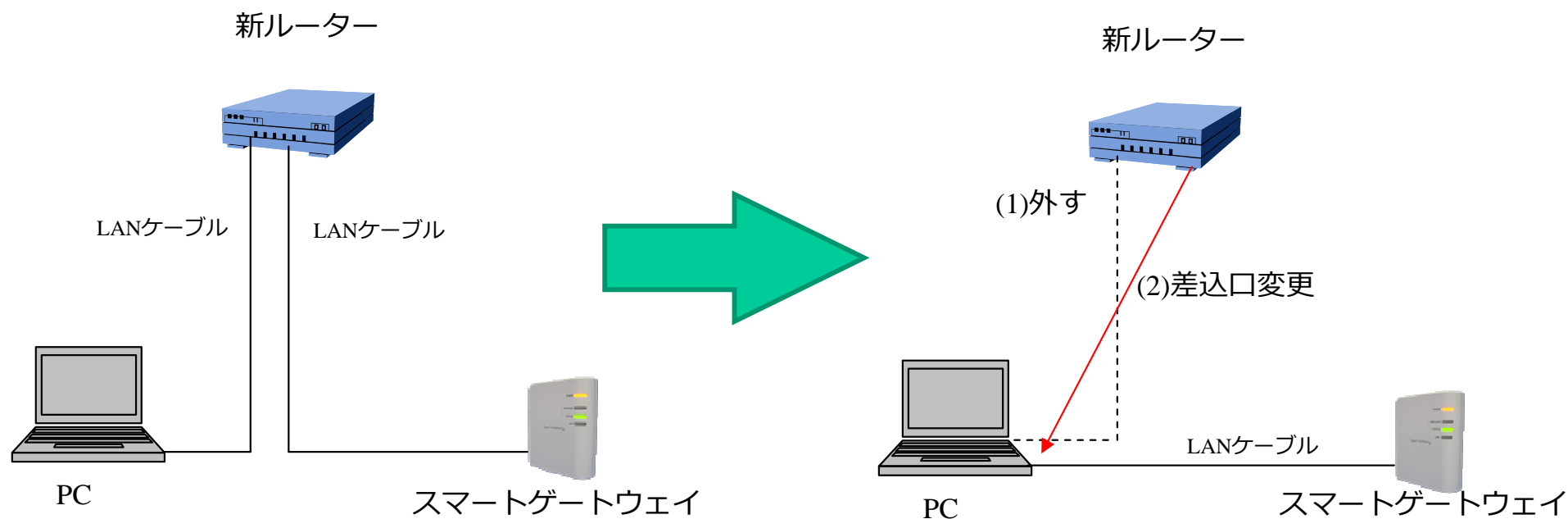
こちらにメモして下さい。

(上記の例)

	①	②	③	④		①	②	③	④
サブネットマスク	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
デフォルトゲートウェイ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

② PCの通信設定を変更する[1 / 7]

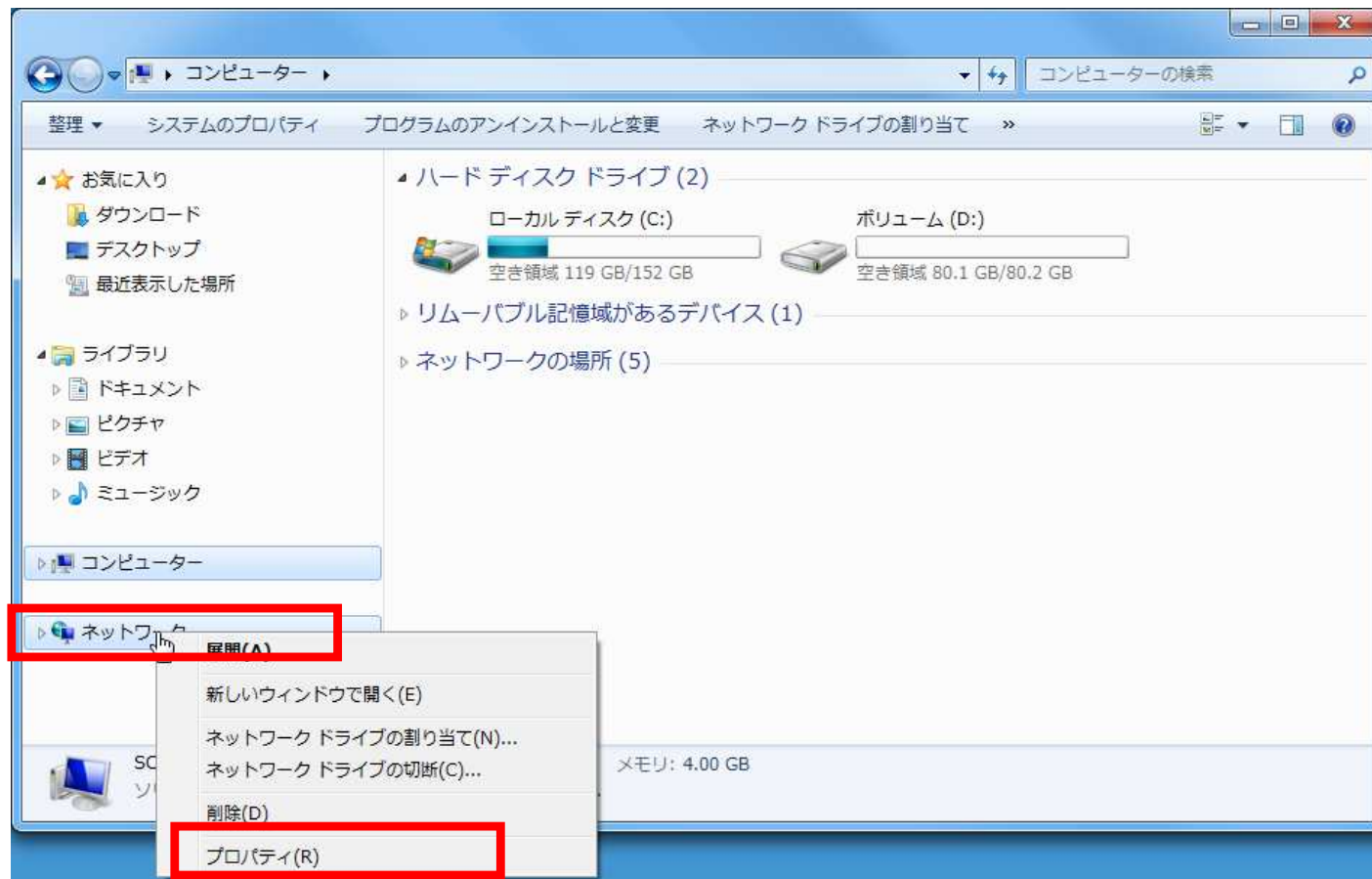
- PCのネットワーク設定を変更するために、下記の通り接続を変更してください。



ご利用中のPCとスマートゲートウェイを
直接接続します。

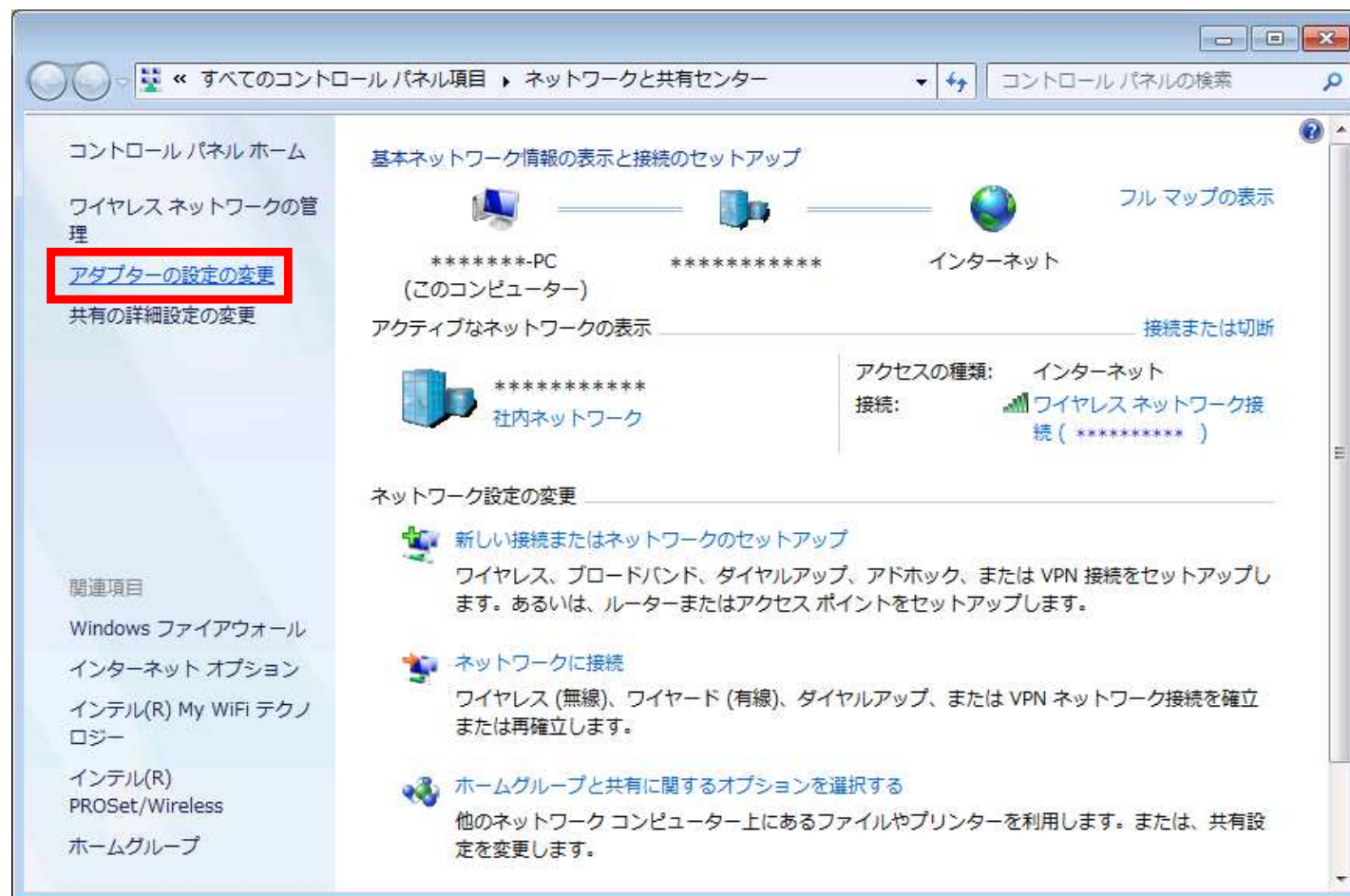
② PCの通信設定を変更する [2/7]

スタートメニュー⇒すべてのプログラム⇒アクセサリ⇒エクスプローラを選択します。右図のようにネットワークを選択し、右クリックでメニューを表示し、プロパティをクリックしてください。



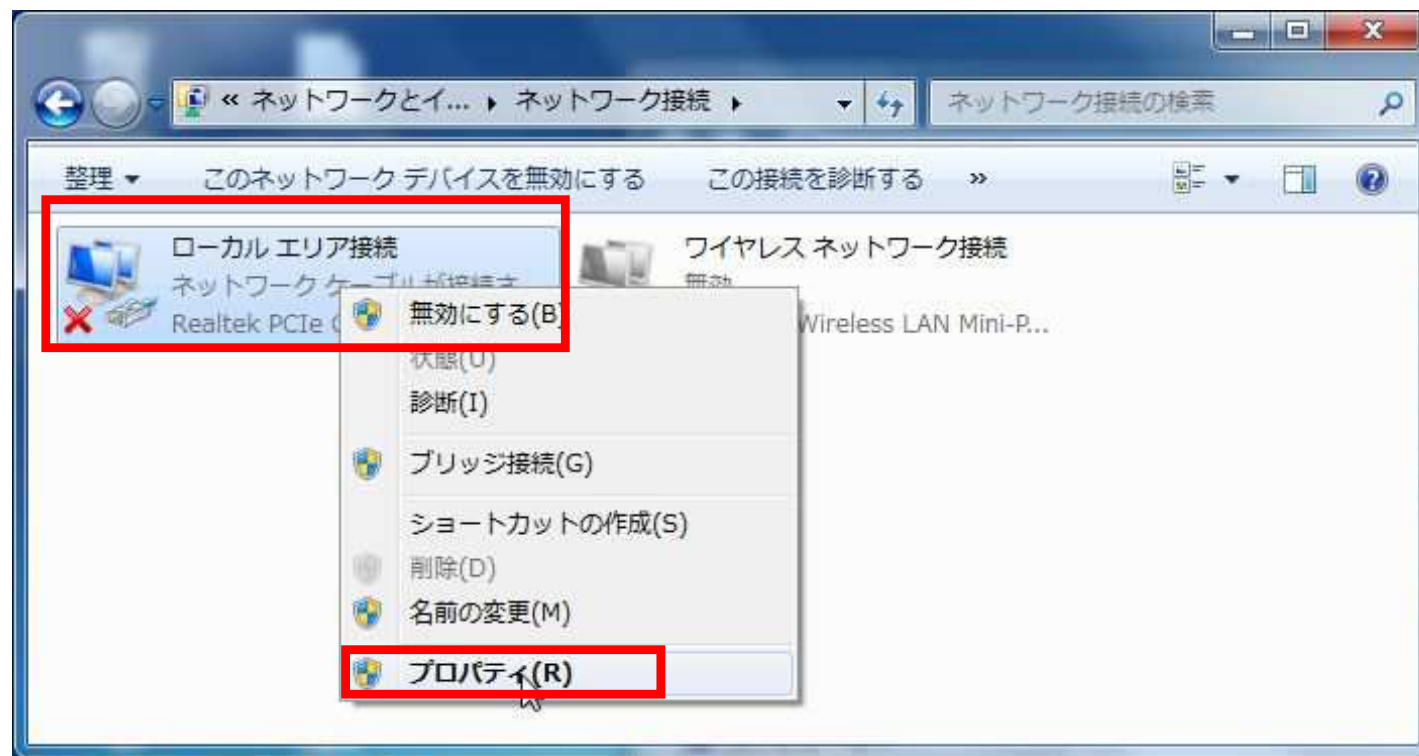
② PCの通信設定を変更する [3/7]

“アダプター設定の変更”をクリックしてください。



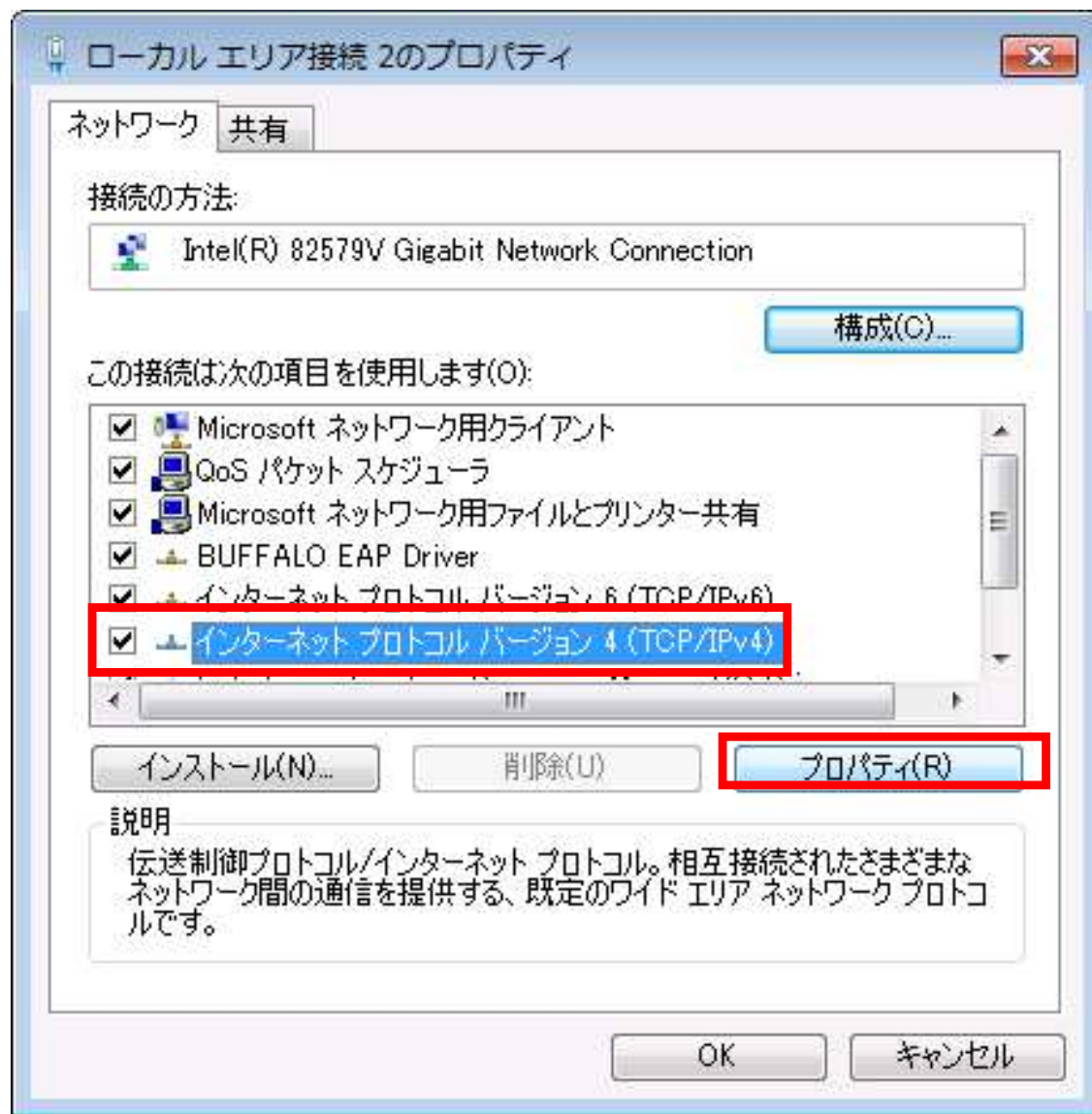
② PCの通信設定を変更する [4/7]

ローカルエリア接続を選択し、右クリックでメニューを表示し「プロパティ」をクリックしてください。



② PCの通信設定を変更する [5/7]

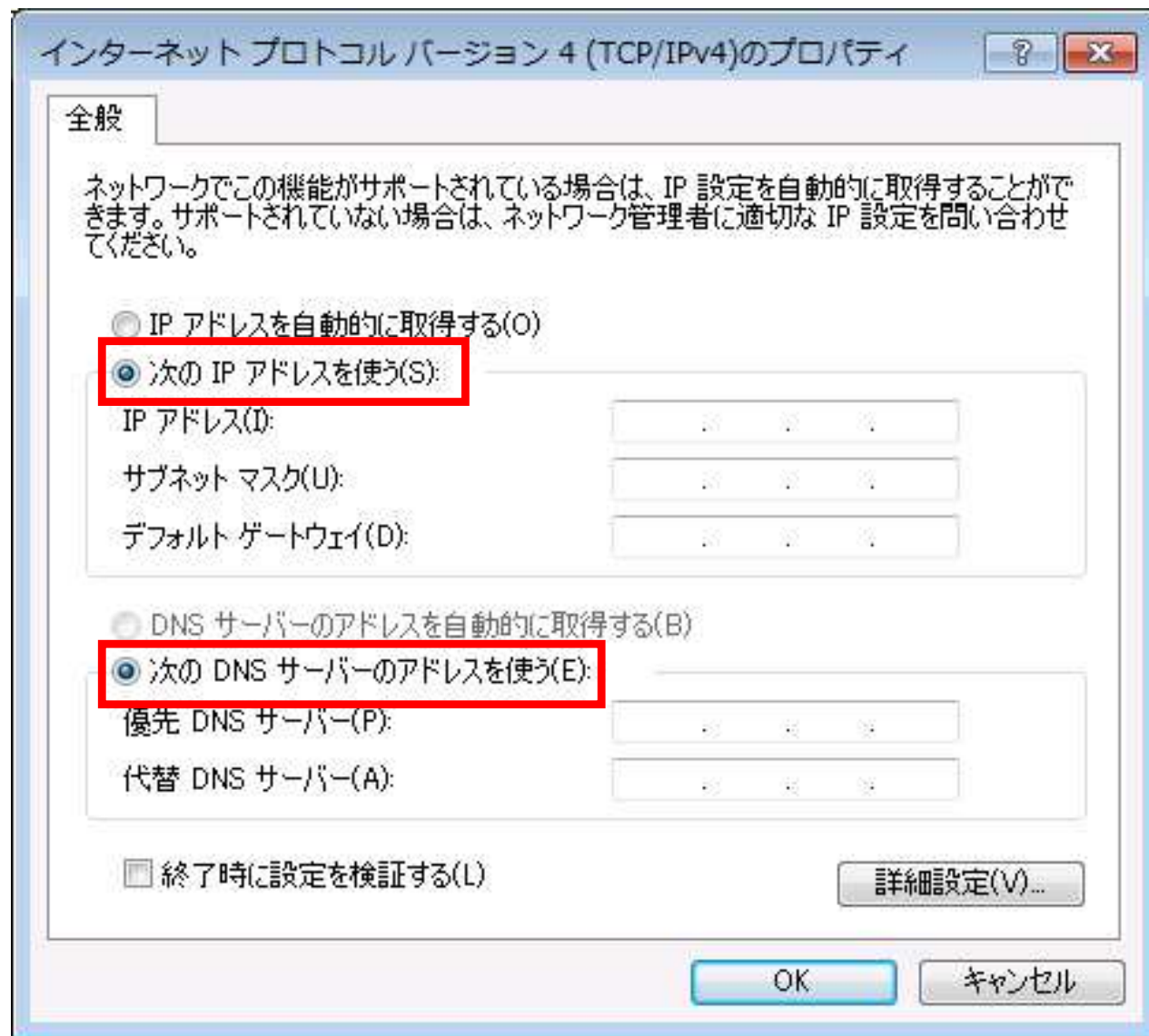
ローカルエリア接続のプロパティのインターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v4) を選択し、プロパティをクリックしてください。



② PCの通信設定を変更する [6/7]

「次のIPアドレスを使う」、
「次のDNSサーバのアドレスを使う」を選択してください。

※ネットワーク構成をご自身で設定されている場合はメモしておいてください。元に戻す時に必要です。



② PCの通信設定を変更する [7/7]

下記を参考に入力し、OKをクリックしてください。

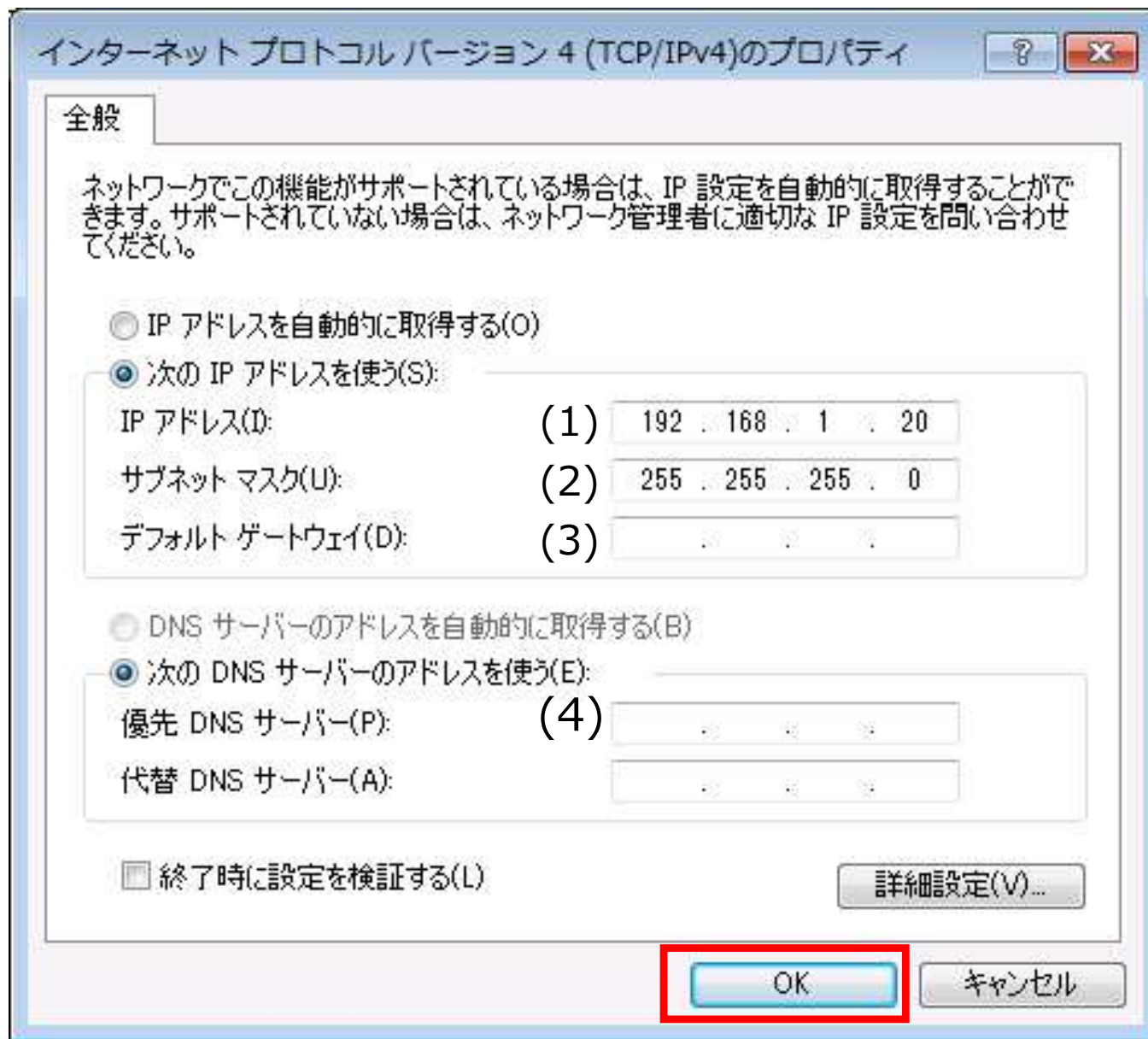
(1)192.168.1.20を入力します。※

(2)255.255.255.0を入力します。

(3)(4)右図の通り空のアドレスを入力します。

OKをクリックし、ローカルエリア接続のプロパティを終了してください。

※お客さまご自身で設定されている場合、異なりますので注意してください。



③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する [1 / 5]

・お使いのブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を起動します。

・アドレスバーに、お客様のスマートゲートウェイのアドレス 192.168.1.199※1を入力し、エンターキーを押すと、右の画面が表示されます※2。

※1 お客様によりアドレスは異なる場合があります。

※2 時刻設定画面が表示された場合は、現在時刻を入力して下さい。

スマートゲートウェイ (TWS-1M)の場合

アドレスバー

スマートゲートウェイmini (TWS-2M)の場合

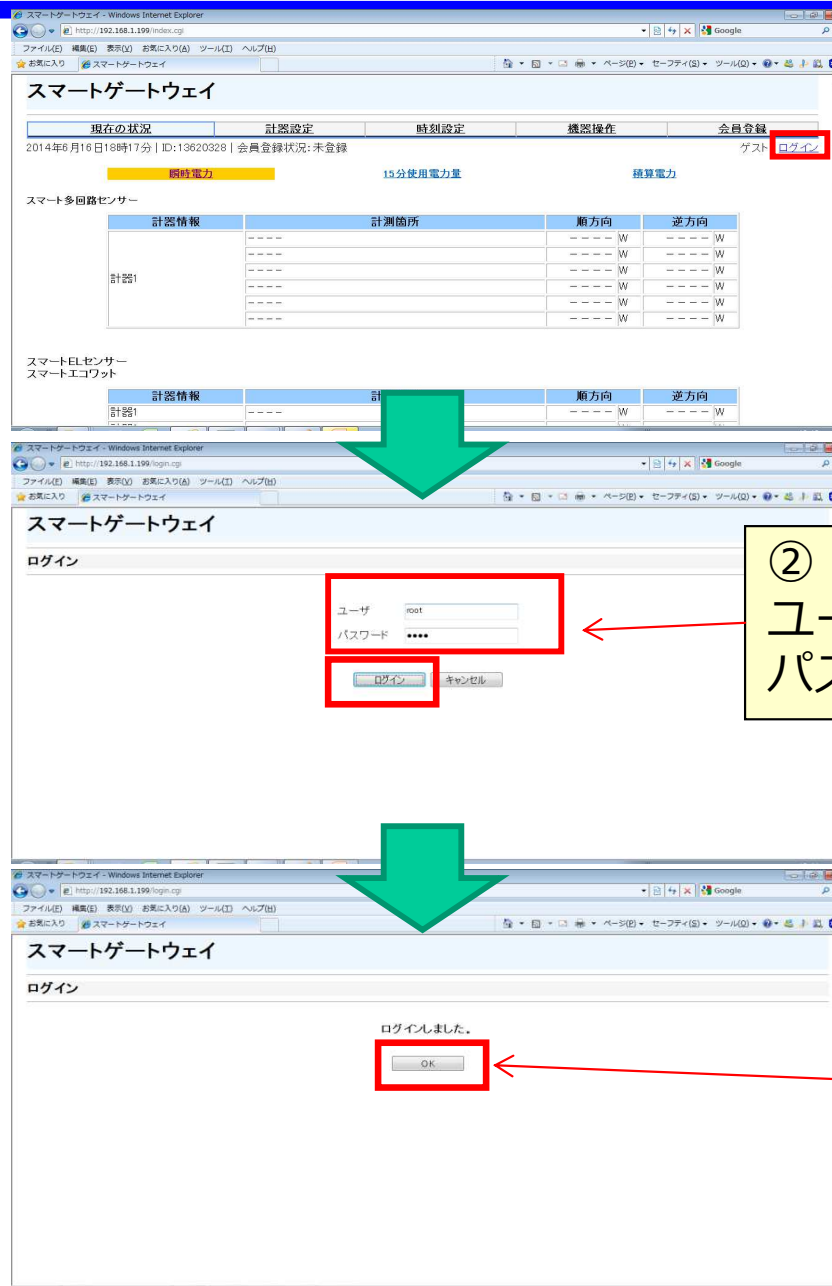
③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する [2/5]

①「ログイン」を選択してください。

②下記のユーザ名・パスワードを入力し、ログインをクリックしてください。

ユーザ : root
パスワード : root

③「ログインしました」と表示されたら、「OK」をクリックしてください。



③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する [3/5]

「通信設定」をクリックしてください。

The screenshot shows the Smart Gateway web interface in Internet Explorer. The browser address bar shows <http://192.168.1.199/index.cgi>. The page title is "スマートゲートウェイ". The navigation menu includes "現在の状況", "計器設定", "時刻設定", "機器操作", "通信設定" (highlighted with a red box), "会員登録", "管理機能", and "SGW設定". Below the menu, the page displays "2014年6月16日18時42分 | ID:13620328 | 会員登録状況:未登録" and "root | ログアウト". There are three main sections: "スマート多回路センサー" (Smart Multi-circuit Sensor), "スマートELセンサー" (Smart EL Sensor), and "スマートエコワット" (Smart Eco Watt). Each section contains a table with columns for "計器情報" (Meter Information), "計測箇所" (Measurement Location), "順方向" (Forward Direction), and "逆方向" (Reverse Direction). The "スマート多回路センサー" section has a table with 5 rows of data, and the "スマートELセンサー" section has a table with 1 row of data.

計器情報	計測箇所	順方向	逆方向
計器1	----	---- W	---- W
	----	---- W	---- W
	----	---- W	---- W
	----	---- W	---- W
	----	---- W	---- W

計器情報	計測箇所	順方向	逆方向
計器1	----	---- W	---- W

③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する [4/5]

下記の通り設定してください。

IPアドレス

①～③はP5で調べたゲートウェイのアドレス、④は199を設定します。

ゲートウェイ

P5でメモした「デフォルトゲートウェイ」のアドレスを設定します。

サブネットマスク

P5でメモしたサブネットマスクを設定します。

DNSサーバ

「ゲートウェイ」と同じアドレスを設定します。

上記の通り設定しましたら、「設定」をクリックしてください。

現在の状況	計器設定	時刻設定	機器操作	通信設定	会員登録	管理機能	SGW設定
スマートゲートウェイ							
ネットワーク情報							
ネットワーク設定	手動						
IPアドレス	192	168	100	199			
ゲートウェイ	192	168	100	2			
サブネットマスク	255	255	255	0			
DNSサーバ	192	168	100	2			
	①	②	③	④			
<input type="button" value="設定"/>							

アドレス入力後、設定をクリックします。

※左記の手順の通り入力すると、上図の通りとなります。

③スマートゲートウェイのIPアドレスを設定する [5/5]

通信設定結果が表示されます。

※通信設定したアドレスは、メモしてください。P22で使用します。また、今後のメンテナンスのため、大切に保管してください。

IPアドレス	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
ゲートウェイ	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
サブネットマスク	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
DNSサーバ	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>

「戻る」をクリックしてください。

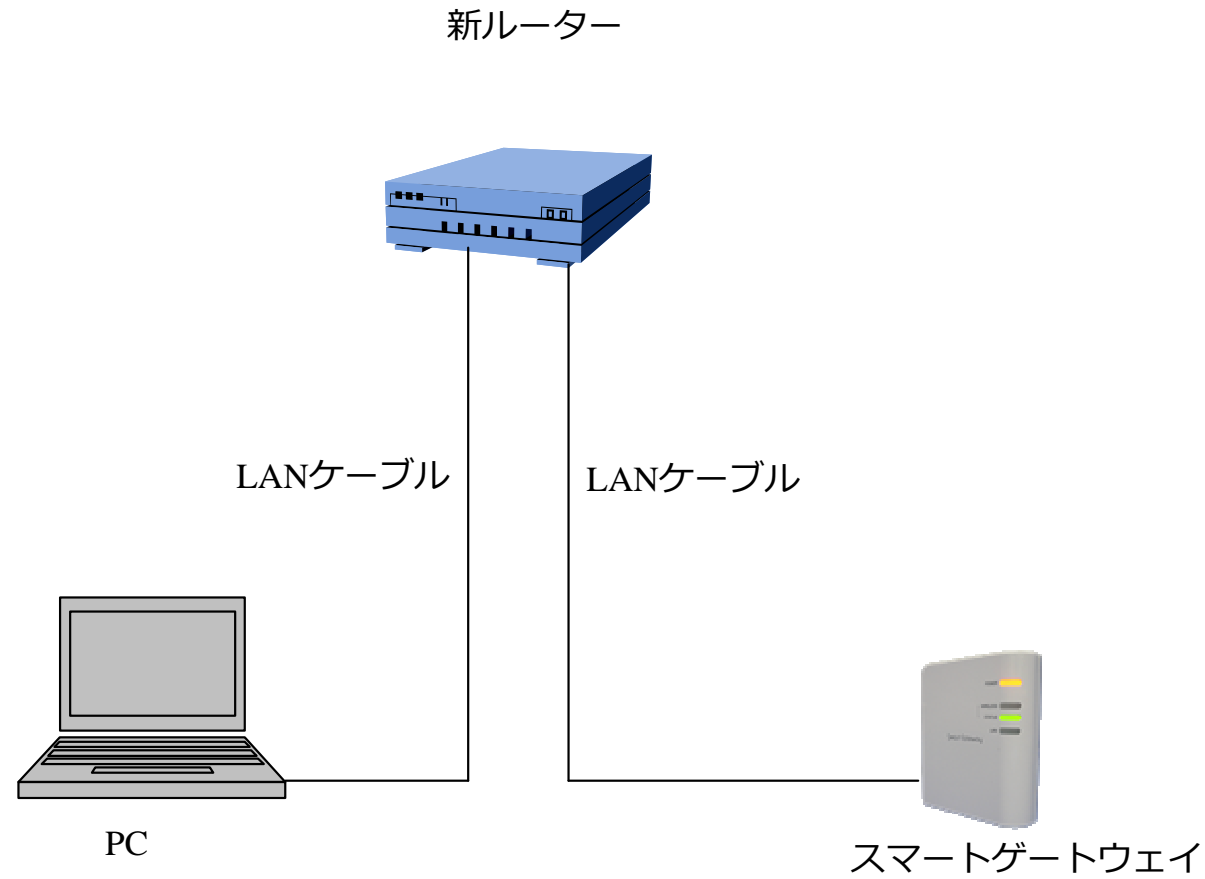
The screenshot shows the Smart Gateway configuration page in Internet Explorer. The page title is "スマートゲートウェイ" and the sub-header is "通信設定中". The main content area displays the message "通信設定のため、スマートゲートウェイの電源は切らないで下さい。". A large green arrow points from this message to the "通信設定結果" section below. The "通信設定結果" section shows a red "X" icon and a message "通信設定を変更しました.". Below this message is a table of settings:

IPアドレス	192.168.100.199*
ゲートウェイ	192.168.100.2
サブネットマスク	255.255.255.0
DNSサーバ	192.168.100.2

A blue speech bubble points to the table with the text "必ずメモしてください". A "戻る" button is located below the table.

④ PCの通信設定を元に戻す[1 / 3]

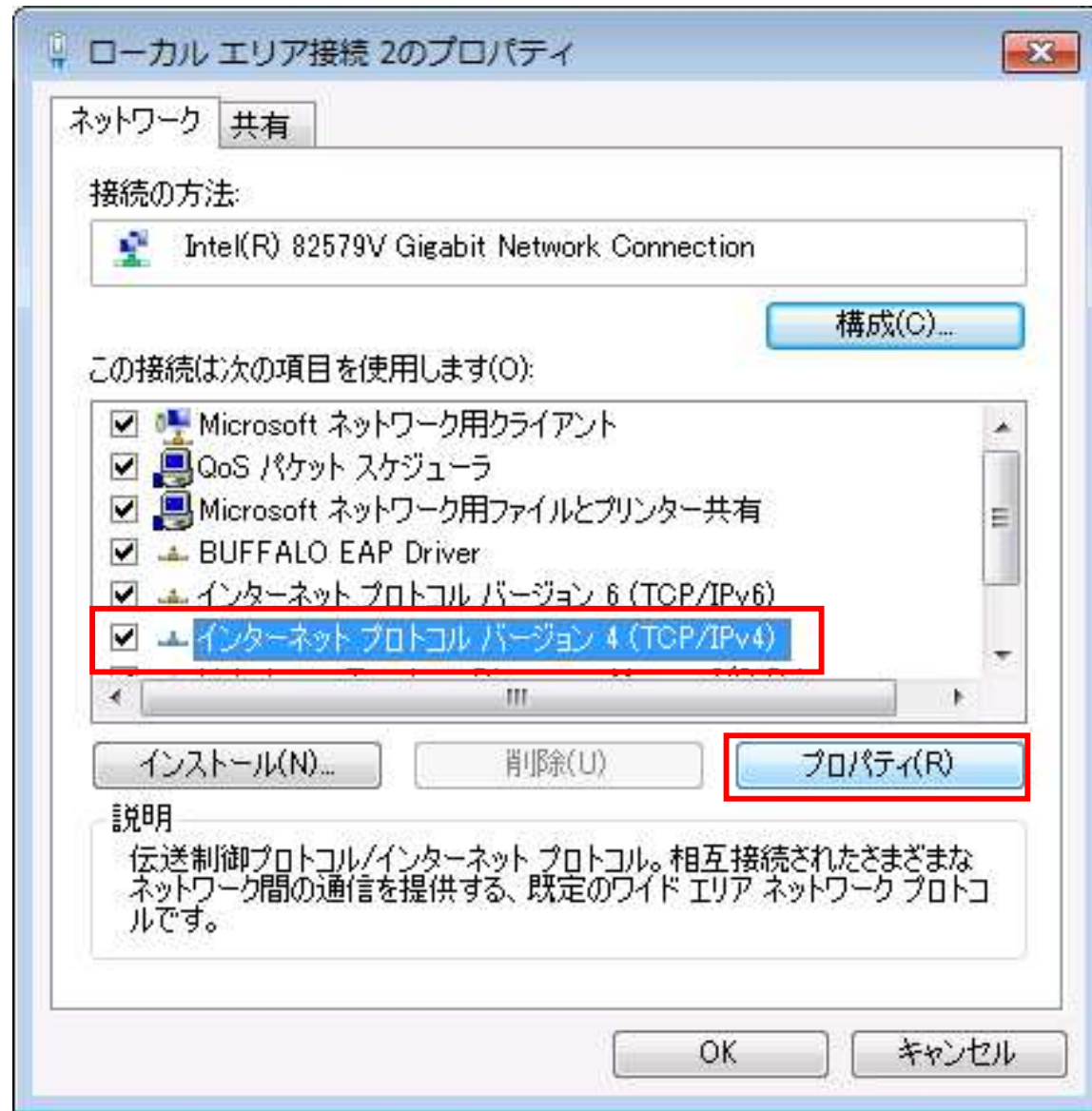
- P.2の機器構成に戻します。



④ PCの通信設定を元に戻す [2 / 3]

・ 機器配線完了後、ローカルエリア接続のプロパティ画面を表示してください(手順についてはP7～P10参照)。

・ インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)を選択し、プロパティをクリックしてください。

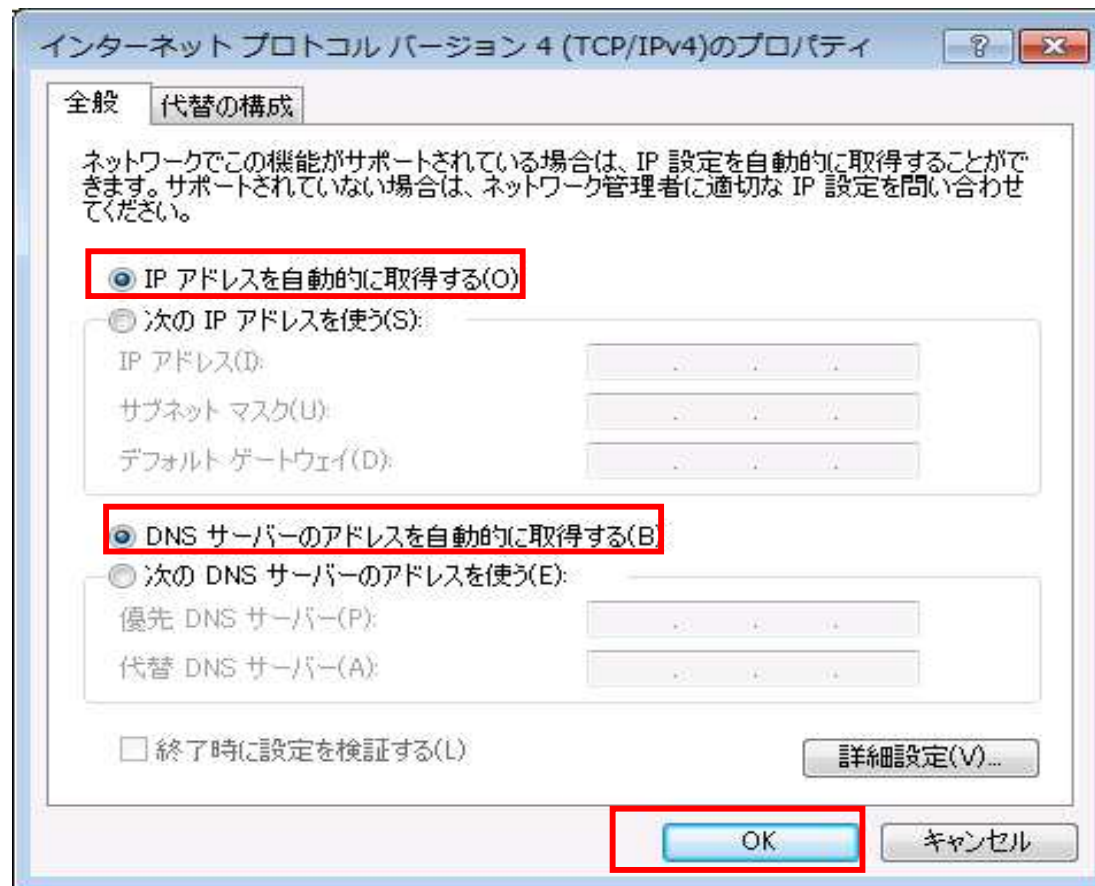


④ PCの通信設定を元に戻す [3 / 3]

「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」を選択し、OKボタンをクリックしてください※。

OKをクリックし、ローカルエリア接続のプロパティを終了してください。

※ネットワーク構成をご自身で設定されている場合は、P11を参照して元のIP設定に戻して下さい。



⑤通信できることを確認する[1 / 2]

・ブラウザを起動し、アドレスバーに、P17でメモした通信設定結果を基にIPアドレスを入力して、パソコンのエンターキーを押してください。右のようにメイン画面が表示されることを確認してください。

スマートゲートウェイ (TWS-1M)の場合

スマートゲートウェイ

現在の状況 | 計器設定 | 時刻設定 | 機器操作

2014年8月27日13時53分 | ID:11200222 | 会員登録状況:未登録

無線計器 | 有線計器

瞬時電力 | 15分使用電力量 | 積算電力

計器番号	瞬時電力	15分使用電力量	積算電力	単位
計器1	----		----	W
計器2	----		----	W
計器3	----		----	W
計器4	----		----	W
計器5	----		----	W
計器6	----		----	W
計器7	----		----	W
計器8	----		----	W
計器9	----		----	W
計器10	----		----	W
計器11	----		----	W
計器12	----		----	W
計器13	----		----	W
計器14	----		----	W
計器15	----		----	W

スマートゲートウェイmini (TWS-2M)の場合

スマートゲートウェイ

現在の状況 | 計器設定 | 時刻設定 | 機器操作 | 会員登録

2014年6月16日18時41分 | ID:13620328 | 会員登録状況:未登録

瞬時電力 | 15分使用電力量 | 積算電力

スマート多回路センサー

計器情報	計測箇所	順方向	逆方向
計器1	----	----	----
	----	----	----
	----	----	----
	----	----	----
	----	----	----
	----	----	----

スマートELセンサー
スマートエコワット

計器情報	計測箇所	順方向	逆方向
計器1	----	----	----

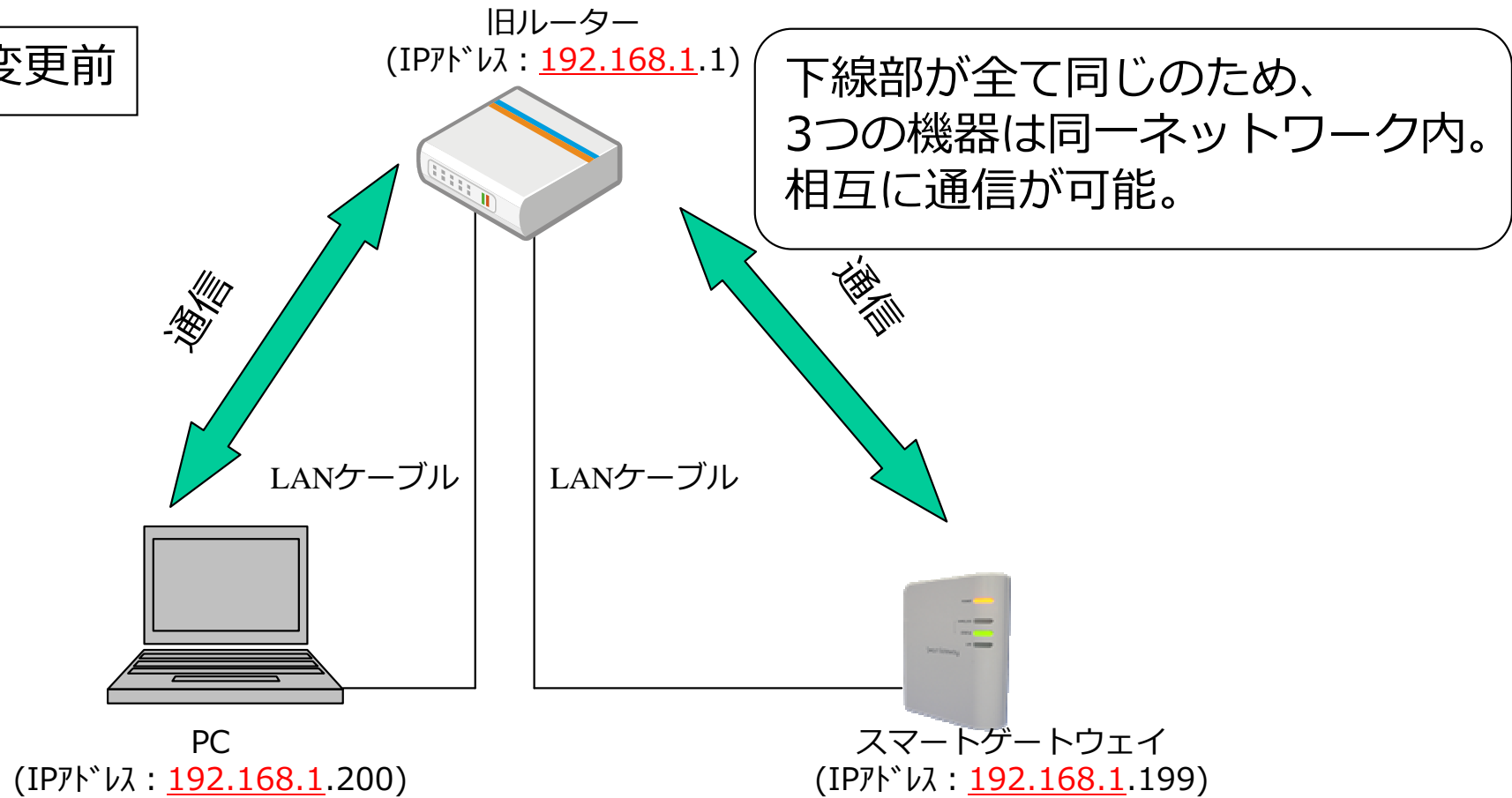
⑤通信できることを確認する[2/2]

・今まで提供されていた見える化画面のデータが更新されていけば、通信設定は成功です。



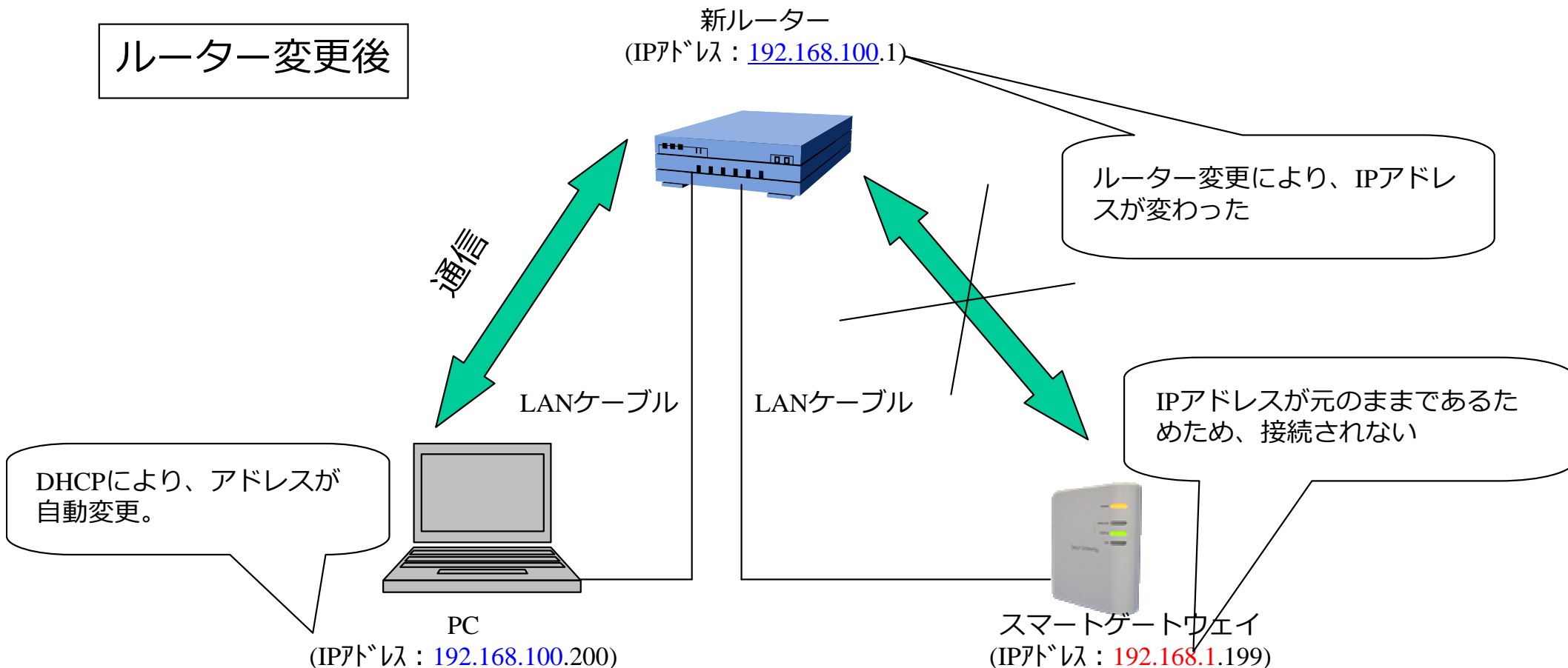
※弊社が提供している見える化画面 (Smart Ecowatt)の場合、右図のような表示となります。
※弊社の見える化画面ご利用の場合でも、Smart Ecowatt for eoの場合は右図と表示が異なります。

ルーター変更前



- 図において、IPアドレスの下線部が同じ機器は同一ネットワーク(サブネット)内となるため(サブネットマスクが255.255.255.0の場合)、相互通信が可能となっています。

※IPアドレスはお客様の環境により異なります。



- ルーターを変更し、ルーターのIPアドレスが変わった場合、PCのIPアドレスは自動で変わりますが、スマートゲートウェイはそのままであります。そのため、パソコンとルーター間通信はできますが、ルーターとスマートゲートウェイ間は通信できなくなります。

※IPアドレスはお客様の環境により異なります。